

(別紙1)

事業計画書

実施時期	奇数月の第2金曜日 年間6回開催
実施場所・会場	〇〇地区公民館
対象者および人数	〇〇地区のひとり暮らし高齢者の方 等 10人
具体的な事業内容	<p>〇〇地区のひとり暮らし高齢者の方などに声をかけ、会員が講師となって、公民館で料理教室や手芸教室を行う。</p> <p>夏休みには、こども会にも声をかけ、小学生と高齢者がいっしょに手芸を楽しむ。</p>
この事業により期待(達成)される効果	<p>①旬の材料を使った簡単にできるメニューを高齢者に覚えてもらい、栄養について考えてもらうことができる。</p> <p>②高齢者から地域の料理など 昔からの生活の知恵を教えることができる。</p> <p>③近くの公民館で開催するので、出かけるににくい方も参加しやすい。特に寒い時期には、閉じこもり防止になる。</p> <p>④料理や手芸をきっかけに、地域のひとり暮らし高齢者等が日常生活でお困りのことについて考え、ボランティアとしてお手伝いできるメニューを増やしていくことができる。</p>
他団体への助成申請の有無	<p><input checked="" type="checkbox"/>なし</p> <p><input type="checkbox"/>あり →助成団体名()</p> <p>助成名称()</p>
共同基金を活用した事業であることのPR方法	<p><input checked="" type="checkbox"/>機関紙、チラシ等に明記する</p> <p><input type="checkbox"/>事業のプログラム、資料、報告書、作成物に明記する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業実施時に利用者や参加者に対して説明する</p> <p><input type="checkbox"/>その他()</p>

(別紙2)

事業実施予算書

収 入	金額 (円)	摘 要
地域福祉応援事業助成金	20,000	申請額を記載 ※総事業費の 4/5 以内(千円未満切捨て)
参加費収入	12,000	@200×10人×6回
自己資金	3,000	@300×10人
合 計 (A)	35,000	=総事業費

支 出	金額 (円)	摘 要	
助成対象経費	材料費	21,000 料理教室 @300×10人×3回 手芸教室 @300×10人×2回 (夏休み) @300×20人×1回	
	賃借料	6,000 公民館使用料 @1,000×6回	
	印刷費	3,000 チラシ印刷代、コピー代	
	消耗品費	3,000 調理器具、糸、布など	
	小 計	33,000	
対象外経費	会議費	2,000 打ち合せ、反省会お茶代	
合 計 (B)	35,000	(A) = (B)	

助成の対象となる経費

- ・ 交通費 (ガソリン代、バス代等)
- ・ 謝金 (講師謝金)
- ・ 消耗品費 (用紙代、文房具代等)
- ・ 印刷費 (チラシ、資料印刷代等)
- ・ 通信費 (郵送料、電話代)
- ・ 使用料 (会場使用料、機材レンタル料)
- ・ 備品費 (1年以上継続して使用できるもので、1万円以上のもの)
- ・ 保険料 (事業保険掛金)

※ただし次の経費は助成対象外経費とします。

- ・ 人件費 (職員の給与・手当、会員が講師となる場合の謝金)
- ・ 事務所費 (事務所の家賃等)
- ・ 飲食費 (団体、グループ構成員の飲食費、会議費等)
- ・ 寄付金等 (他者、他団体に対する寄付金、会費等)

添付書類確認欄

- グループ・団体の会則、規約、定款等 (※学校は場合は不要)
- 振込先通帳のコピー
- (備品購入の場合) 見積書およびパンフレットのコピー